

Citation: Deakin T, McShane CE, Cade JE, Williams RDRR. Group based training for self-management strategies in people with type 2 diabetes mellitus. *The Cochrane Database of Systematic Reviews* 2005, Issue 2. Art. No.: CD003417.pub2. DOI: 10.1002/14651858.CD003417.pub2.

CRG名 : Metabolic and Endocrine Disorders

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月 : 23 February 2005

Clib issue No.; N/U: 2005 issue 4; -

背景: 糖尿病を管理するためには、糖尿病症例の自己管理技能を導入することが不可欠であると認識されている。しかし、教育を行い、自己管理技能を教える最も有効な方法がはっきりしていない。

目的: 2型糖尿病症例を対象に、臨床的アウトカム、ライフスタイルに関するアウトカムおよび心理社会的アウトカムに対する患者を中心に置いたグループベースのトレーニングの効果を評価する。

検索戦略: 複数の参考文献電子データベースをコンピュータで検索して研究を見つけ出し、このほかに論文の参照文献リストおよび会議の議事録のハンドサーチ、ならびにこの分野の専門家との協議を行って検索結果を補った。最終検索日は2003年2月であった。

選択基準: 成人2型糖尿病症例のためのグループベースの教育プログラムをルーチン治療と比較評価しているランダム化比較臨床試験および比較臨床試験。追跡期間が6か月以上で、参加者が6名以上のセッションを1回以上行っている研究だけを組み入れた。

データ収集と分析: 2名のレビューアが独立してデータを抽出し、研究の品質を評価した。4~6か月時、12~14か月時または2年時のいずれかの時点でアウトカムを報告している均質な研究が十分にある場合に、メタアナリシスを行い、そうでない場合は、記述的方法で試験を要約した。

主な結果: 参加者総数1,532名の11件の研究について記述した14件の発表論文を組み入れた。メタアナリシスにより、グループベースの糖尿病教育プログラムに有利な結果が示され、4~6か月時(1.4%; 95%信頼区間(CI)0.8~1.9; $P < 0.00001$)、12~14か月時(0.8%; 95%CI 0.7~1.0; $P < 0.00001$)および2年時(1.0%; 95%CI 0.5~1.4; $P < 0.00001$)にグリコヘモグロビン値が低下し、12~14か月時に体重が減少し(1.6Kg; 95%CI 0.3~3.0; $P = 0.02$)、12~14か月時に糖尿病に関する知識が改善し(SMD 1.0; 95%CI 0.7~1.2; $P < 0.00001$)、4~6か月時に収縮期血圧が低下した(5mmHg; 95%CI 1~10; $P = 0.01$)。糖尿病治療薬の必要回数も減少した(オッズ比11.8、95%CI 5.2~26.9; $P < 0.00001$; RD=0.2; NNT=5)。したがって、グループベースの教育プログラムに出席している患者では、5人に1人が糖尿病治療薬を減らせる可能性がある。

レビューアの結論: 空腹時血糖値、グリコヘモグロビン値および糖尿病の知識を改善し、収縮期血圧、体重および糖尿病治療薬の必要回数を減少させることから、2型糖尿病症例の自己管理戦略に向けたグループベースのトレーニングは有効である。

翻訳公開日 : 06年6月23日

ご注意: この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がありましたら、Minds事務局までご連絡ください。また、この日本語訳はコクラン・ライブラリ2005年issue 4に掲載されたレビュー・アブストラクトの翻訳です。コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されていますので、ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。